

平成12年

狭山の一年を振り返って

狭山の一年を振り返り、主な出来事をお届けします。

福祉



月1日、特別養護老人ホ
・オリーブが上赤坂に開
きました。



せる地域社会の形成を目
福祉プラン21を策定しま
み慣れた地域や家庭で自
きるように狭山市老人保
護保険事業計画を策定し



8月22日、子ども議会が開催され、
各小・中学校の代表による一般質問に
市長、教育長が答弁しました。



10月2日、コミュニティセンタ
ーに4番目の市民サービスコー
ナーがオープンし、住民票の写しや
印鑑登録証明書などが受け取れる
ようになりました。

その他 6月1日から各種審議会の結果などをホームページに掲載
しています。

行政



4月から公共施設予約サ
ービスを開始、ロビー端末
やインターネット、電話で
施設利用の申し込みができ
るようになりました。



◀10月1日、
北田 清氏
が狭山市助
役に就任し
ました。

都市交流



◀5月6日、全米さくらの
女王と日本さくらの女
王が狭山市を訪問し、両
国の友情がさらに深まる
ことを願ってソメイヨシ
ノを記念植樹しました。

▶6月、姉妹都市
のワージントン市
で開催された国際
少年野球トーナメ
ントに、少年野球
チームを派遣しま
した。



都市整備



1月12日、入間川小学
校の移転に伴い国道16号
に歩道橋「あいさつ橋」
が完成、渡り初めが行わ
れました。



3月、東京狭山線の国道16号から沢
までの区間の工事に着工しました。

その他 20年後のまちづくりを目指して狭山市都市計画マスターブ
ランを策定しました。また、狭山市駅西口再開発事業を推進するた
め、都市基盤整備公団の狭山再開発事務所が開設されました。11月3
日、水富地区の約100ヘクタールで住居表示を実施しました。

環境

▶ 6月9日、地球環境の保全を考え、自然と市民が共生できる持続的発展が可能な地域社会を目指し、環境マネジメントシステムの国際規格、ISO14001の認証を取得しました。



▶ 11月2日、リサイクル工房展示室が第二環境センターにオープンしました。



その他 4月から市内全域でペットボトルの収集を開始しました。また、生ごみを堆肥化し、農産物の生産などに活用する生ごみ拠点リサイクルモデル事業を実施しています。

防災

▶ 2月8日、急激な都市化と異常気象により不老川流域で浸水被害などが発生していることから、狭山市、川越市、所沢市、入間市、東京都瑞穂町が雨水対策と治水対策推進のため、不老川流域対策推進協議会を設立しました。



その他



4月15日、柏原第四区自治会館が完成しました。



5月20日、こども動物園のマーコーに双子の赤ちゃんが誕生しました。

その他 さいたま郷土かるた県大会で山王小学校区子ども会が3年連続優勝。シドニーで開催されたパラリンピックに、本村洋介さんが出場しました。



10月10日、高齢者が持てる能力を生かすことで、さらなる生きがいにつながっていただけるよう、狭山シニア・コミュニティ・カレッジを開校しました。

その他 4月1日、介護保険制度が始まりました。7月24日には、社会問題となっている子どもの虐待予防と早期発見、再発防止のために狭山市子どもの虐待防止ネットワーク会議を設立。11月1日、山王学童保育室を開室。また、12月には高齢者・障害者向けケア付き住宅を併設した市営住宅柏原団地（仮称）が完成しました。

安心して暮ら指して、さやましました。また、住立した生活がで健福祉計画・介ました。

教育



4月、太陽・風・水などの自然エネルギーを活用する、県内初のエコスクール・入間川小学校が開校しました。同校では生涯学習、生涯スポーツの場として講堂、プールなどを開放しています。

その他 12月から、インターネットで図書館の本を予約できるようになりました。